

一液ウレタン・ウレアコーティング

オートン ウレアックスHG

W

効果

防水

&

塗料

すぐれた2つのパワー



FRPベランダ・バルコニーのリフレッシュ工事は、

1day 工法の『ウレアックスHG』で決まり！

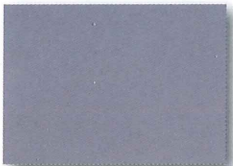


FRPの改修に最適!!!

高い耐候性！

サンシャインカーボンアーク式耐候性試験機

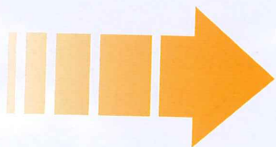
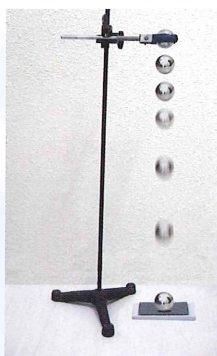
※測定データ・相当年数等は性能保証値ではありません。

促進耐候時間			
初期	2000時間	4000時間	6000時間
			
0年	10年相当	20年相当	30年相当
期待曝露年数			

“20年以上”の『耐候性』を実現!!!

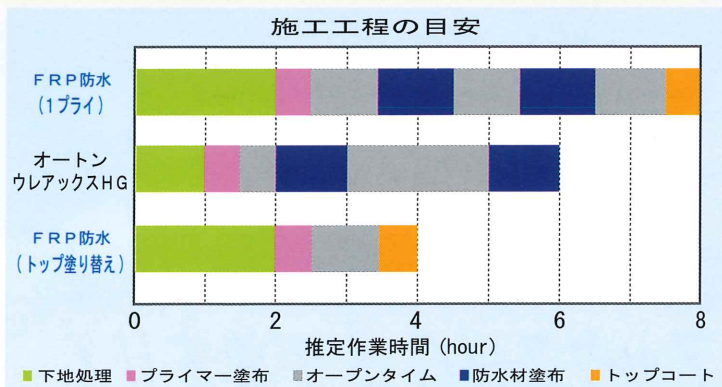
強靱な塗膜！

落下衝撃試験



硬化後は、強靱な塗膜となり高い耐久性を発揮!!!

1 Day 施工が可能！



ウレアックス工法で 1 day を実現!!!

ウレアックス工法 (F U O 8 工法)



清掃と周辺部の養生

- ・ウェスや箒など用い塵、油分、砂などを除去清掃を行ってください。
- ・汚れが酷い場合は『クリアトルα』を用いて清掃を行ってください。
- ・施工箇所周辺部には材料が飛散して汚さない様に、養生シートなどを使用してください。
- ・洗浄後は十分に乾燥している事を確認してから次工程に移ってください。



下 地 処 理

- ・下地の不陸、クラック等の端末処理は『オートンQィックシーラント』を使用してください。
- ・プライマーはOP-55Fを使用してください。



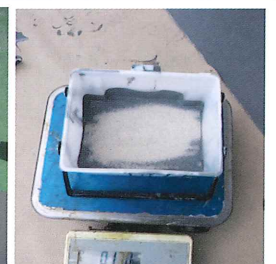
プライマー塗布

- ・専用プライマー『OP-55F』を使って塗布を行ってください。
- ・ローラーを用い均一に塗布を行ってください。
塗布量 0.15 kg / m²
- ・プライマーオープンタイムの目安
夏場：15分以上 冬場：30分以上



オートンウレアックスHGを塗布

- 2回に分けて『ウレアックスHG』を塗布を行ってください。
- ① 1回目塗布 (塗布量 0.6 kg / m²)
- ② 2回目塗布 (塗布量 0.2 kg / m²)※
※ 2回目塗布時に骨材を添加してください。
ウレアックスHG 1 kg に対し珪砂5号を100 g 添加してください。

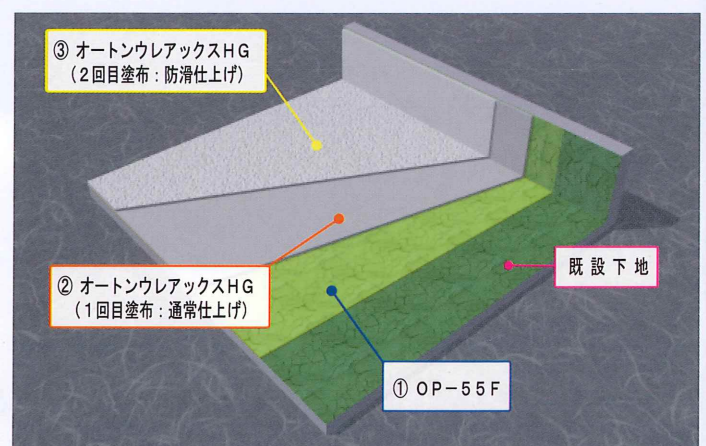


静 置 養 生

歩行は5時間以上空けてから行ってください。



工 程	材 料	使 用 量 (k g / m ²)
①	OP-55F	0.15 kg / m ²
②	ウレアックスHG (1回目塗布：通常仕上げ)	0.6 kg / m ²
③	ウレアックスHG (2回目塗布：防滑仕上げ※) ※ウレアックスHG 1 kg に対し骨材 (珪砂5号) を 100 g 添加してください。	0.2 kg / m ²



※工法の詳細は、標準施工仕様書をご確認ください。

形態

ウレックスHG

色 調：ライトグレー
荷 姿：10kg缶
施工可能面積：12.5㎡
塗布量：0.8kg/㎡
(1回目0.6kg、2回目0.2kgの場合)
厚 膜：0.6mm/㎡



OP-55F

色 調：淡黄色
荷 姿：2L缶
施工可能面積：13.3㎡
塗布量：0.15kg/㎡



硬化促進剤S

専用硬化促進剤
色 調：乳白色
荷 姿：800mlボトル缶×6本/箱
(計量カップ付き)
添加量目安：
冬《重量比5%》、春秋《重量比2.5%》
※7.5%以上入ると硬化不良を起こす場合があります。



希釈溶剤K

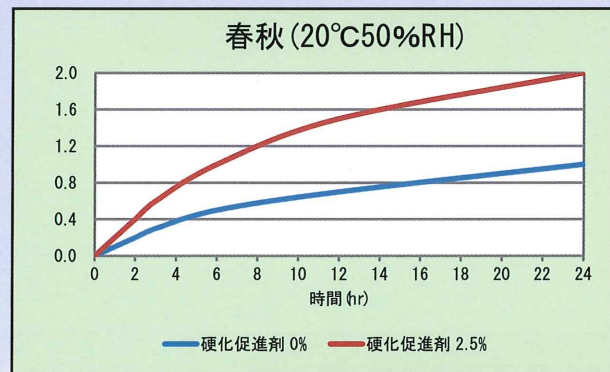
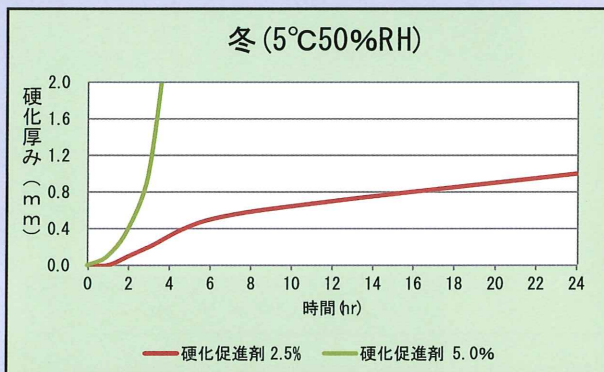
環境対応型希釈溶剤
色 調：淡黄色
荷 姿：4L缶
添加量：重量比5%以内
※5%以上入れないでください。



性能

試 験 項 目		単 位	ウレックスHG
液 状 性 状	粘 度 (25℃)	mPa・s	3,500
	比 重 (23℃)	—	1.38
	不揮発分	%	93
ゴ ム 物 性	硬 度 (JIS7A)		95
	引 張 強 さ	N/mm ²	13
	破断時の伸び率	%	130
	抗張積	N/mm	340

特定化学物質障害予防規則 非該当品



注意事項

- ・ 子供の手に届かない所へ保管してください。
- ・ 5℃未満での施工は避けてください。
- ・ 火気を避けた場所で使用してください。
- ・ 詳細はSDSをご参照ください。
- ・ 開封後は速やかに使い切ってください。
- ・ 皮膚に付着した場合、布などで速やかに除去してください。
- ・ その他ご不明な点がございましたら、弊社営業部までお問い合わせください。

[お問い合わせ]